

● ディスプレイを設定する（ディスプレイ）

機能番号31

ディスプレイで表示できる最大サイズは、横240ドット×縦320ドットです。

● 待受画面で ● ▶ 3 ▶ 1

ディスプレイ
設定画面

以下の項目から選択します。

1 壁紙設定 お買い上げ時： 「固定画像1」	1 固定画像	▶ 1 ~ 5 (固定画像を選択) 待受画面に表示する画像を、あらかじめ用意されている5種類から選択します。
	2 データフォルダ	▶ データを選択し、● 【選択】 ▶ ● 【決定】 待受画面に表示する画像を、データフォルダから選択します。
	3 表示なし	待受画面に画像を表示しません。
	4 公式サイトから探す ^{*1}	▶ 1 「はい」を押す 公式サイトに接続して、画像やアニメーションをダウンロードすることができます。
2 時計カレンダー表示 お買い上げ時： 「時計大 (12H)」	待受画面に表示する時計やカレンダーの表示方法を設定します（「時計やカレンダーの表示方法を設定する」113ページ）。	
3 音声発信画面 4 音声着信画面 お買い上げ時： 「固定アニメ」	1 固定アニメ	あらかじめ用意されているアニメーションを選択します。
	2 データフォルダ ^{*2}	▶ データを選択し、● 【選択】 データフォルダに保存されている画像やアニメーションから選択します。
	3 表示なし	画像やアニメーションを表示しません。
	4 公式サイトから探す ^{*1}	▶ 1 「はい」を押す 公式サイトに接続して、画像やアニメーションを選択します。

*1：Operaブラウザの表示モード（75ページ）は、「ケータイモード」で表示されます。

*2：撮影モードを「VGA」で撮影した写真（画像）、または「240×320」より大きなサイズの画像は登録できません。

🔊 お知らせ

● **1** 「固定画像」 / **2** 「データフォルダ」のデータ、または**1** 「固定アニメ」を選択した後、🔄 **【再生】**を押すと、選択した画像を再生することができます。⏪ **【戻る】**を押すと再生を終了します。● **2** 「データフォルダ」の画像を全画面表示で確認するには、以下の手順で行います。

例) 壁紙設定の場合

ディスプレイ設定画面で **1** 「壁紙設定」 ▶ **2** 「データフォルダ」 ▶ データを選択 ▶ 🔄 **【再生】** ▶ ● **【全画面表示】**

● 待受画面の壁紙の表示方法を変更するには、以下の手順で行います。

ディスプレイ設定画面で **1** 「壁紙設定」 ▶ **2** 「データフォルダ」 ▶ データを選択し、● **【選択】** ▶ 🔄 **【メニュー】**以下の項目から選択し、● **【決定】**を押します。

1 並べて表示	画像を並べて表示します。
2 画面に合わせる	画像をディスプレイのサイズに合わせて表示します。
3 元に戻す	変更した表示方式を元に戻します。

● データフォルダのアニメを設定した場合、アニメの1コマ目のみ表示されます。

ディスプレイ設定画面で **2** 「時計カレンダー表示」を押す

お買い上げ時：
「時計大（12H）」

以下の項目から選択します。

1 時計大（12H）	▶ で表示する位置を調節し、 【決定】 今日の日付と時刻（12H）を大きく表示します。
2 時計大（24H）	▶ で表示する位置を調節し、 【決定】 今日の日付と時刻（24H）を大きく表示します。
3 時計小（12H）	▶ で表示する位置を調節し、 【決定】 今日の日付と時刻（12H）を小さく表示します。
4 時計小（24H）	▶ で表示する位置を調節し、 【決定】 今日の日付と時刻（24H）を小さく表示します。
5 カレンダー	今日の日付を含む1ヶ月分のカレンダーを表示します。
6 表示なし	日付と時刻を表示しません。

お知らせ

- **1** 時計大（12H）または**3** 時計小（12H）を選択した場合、ピクト表示エリアには時計（12H）が表示され、それ以外を選択した場合、時計（24H）が表示されます。ピクト表示エリアについては、「ディスプレイの見かた」（14ページ）をご参照ください。
- **5** 「カレンダー」に設定すると、待受画面で を押すだけでカレンダー画面を呼び出すことができます。

● デイスプレィを設定する（ディスプレイ）
● LED（着信ランプ）を設定する（LED設定）

● LED（着信ランプ）を設定する（LED設定）

電話の着信やメールを受信したときなどのLED（着信ランプ）色を設定します。

待受画面で ▶ **3** ▶ **2**

以下の項目から選択します。

1 照明（LED）点灯	▶ 1 「ON」または 2 「OFF」
お買い上げ時： 「ON」	LED（着信ランプ）を点灯させるかどうかを設定します。 2 「OFF」に設定していても、充電中はLED（着信ランプ）が点灯します。
2 LED色設定	▶ 色 を選択し、 【選択】 各状態のときに点滅させるLED（着信ランプ）の色を、全26色またはレインボーから選択します。 「なし」に設定すると、各状態でLED（着信ランプ）は点滅しません。 LED色設定でLED色を選択中は、選択している色でLED（着信ランプ）が点灯します。 6 「新着／不在あり」にはレインボーを設定できません。
お買い上げ時： 通話中：「なし」 発信中： 「レインボー」 音声着信中：「青」 ライトメール受信： 「緑」 Eメール受信：「緑」 新着／不在あり： 「緑」 アラーム鳴動中： 「橙」 スケジュールアラーム鳴動中： 「濃いピンク」 Opera起動中： 「赤」	
1 通話中	
2 発信中	
3 音声着信中	
4 ライトメール受信	
5 Eメール受信	
6 新着／不在あり	
7 アラーム鳴動中	
8 スケジュールアラーム鳴動中	
9 Opera起動中	

お知らせ

- 待受画面以外でメールを受信した場合、設定したLED（着信ランプ）は点滅しません。
- **6** 「新着／不在あり」のLED点滅は、6時間を経過すると点滅の間隔が長くなります。

● 電話を受けたときの名前の表示方法を設定する（名前表示）

機能番号33

着信した電話番号がアドレス帳の登録と一致したとき、ディスプレイにその名前を表示します。

お買い上げ時：
「ON」待受画面で ▶ 3 ▶ 3 ▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」

● ご注意

- 以下の場合は、「名前表示」の設定にかかわらず、アドレス帳に登録した名前を表示することができません。
 - ・ シークレットモード（131ページ）が「OFF」、および該当するアドレス帳の「シークレット設定」（41ページ）が「ON」に設定されているとき
 - ・ 操作ロックの「アドレス帳閲覧」（129ページ）が「禁止」に設定されているとき

● 充電中の画面照明を設定する（充電時LCD）

機能番号34

充電中のディスプレイの照明を点灯させるかどうかを設定します。

お買い上げ時：
「OFF」待受画面で ▶ 3 ▶ 4 ▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」

● ご注意

- USBケーブルで充電しているときは、 「ON」 に設定してもディスプレイの照明は点灯しません。

● お知らせ

- キーの照明は設定できません。
- 「ON」 に設定すると、充電中は「照明」（114ページ）で設定した点灯時間にかかわらず、ディスプレイの照明が点灯します。

● ディスプレイの照明の明るさ／点灯時間を設定する（照明）

機能番号35

ディスプレイの明るさと点灯時間を調節します。調節できる範囲は以下のとおりです。

- ・ 照明の明るさ：「明るさ0」～「明るさ5」
- ・ 点灯時間：「OFF」、「10秒」～「60秒」（10秒単位）

お買い上げ時：
Opera照明：明るさ「3」 「30秒」
メール照明：明るさ「3」 「30秒」
その他照明：明るさ「3」 「10秒」待受画面で ▶ 3 ▶ 5

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> Opera照明	Operaブラウザを使用しているときのディスプレイ照明を設定します。
<input type="checkbox"/> メール照明	Eメール／ライトメールを使用しているときのディスプレイ照明を設定します。
<input type="checkbox"/> その他照明	その他のディスプレイ照明を設定します。

上記選択後、以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 照明の明るさ	▶ ◯で明るさのレベルを選択し、●【選択】 設定中は選択している明るさでディスプレイが点灯します。
<input type="checkbox"/> 点灯時間	▶ <input type="checkbox"/> 「OFF」、または <input type="checkbox"/> 2 ～ <input type="checkbox"/> 7（秒数を選択）

● ご注意

- 以下の設定の場合、バッテリーの消費が早くなり、本機のご利用時間（17、168ページ）が短くなります。
 - ・ 「照明の明るさ」が「明るさ4」または「明るさ5」に設定されているとき
 - ・ 「点灯時間」が「OFF」に設定されているとき

● お知らせ

- 以下の場合は、点灯時間に関係なくディスプレイが点灯します。
 - ・ 電源を入れたとき
 - ・ 着信中
 - ・ Eメール／ライトメールの受信完了
- 2 「点灯時間」を 1 「OFF」 に設定した場合、照明は消灯しません。

● 節電画面を設定する（節電画面）

機能番号36

待受画面や通話中画面、データ発信/送信中画面で何も操作しなかったとき、設定した節電時間後に節電画面になるように設定します。設定時間は「1分」～「5分」（1分単位）に設定できません。

お買い上げ時：
「1分」

待受画面で **3** **6** **1** ~ **5** (節電時間を選択)

● 表示する文字の大きさを設定する（文字サイズ）

機能番号37

メニュー画面や各機能の一覧表示する画面の文字の大きさを変更することができます。

お買い上げ時：
「小」

待受画面で **3** **7** **1** 「小」、**2** 「中」、または **3** 「大」

お知らせ

- Eメール/ライトメール（詳細表示、プレビュー表示）の文字の大きさについては、受信/送信/未送信メール詳細画面で 【メニュー】 を押したときに表示される「文字サイズ変更」から変更することができます（「受信/送信/未送信メール詳細画面のメニューを使う」67ページ）。
- 一部の画面では、文字サイズを変更しても文字の大きさは変わりません。

● 画面の配色を設定する（配色設定）

機能番号38

ディスプレイに表示される配色を設定します。

お買い上げ時：
「Melon Syrup」

待受画面で **3** **8** **1** 「Melon Syrup」または **2** 「Honey Bee」

● メインメニューの表示を変更する

メインメニューに表示される画面デザインを変更することができます。

お買い上げ時：
「メインメニュー1」

待受画面で 「切替」を押して好みのデザインを表示させる

画面デザインは以下のように切り替わります。

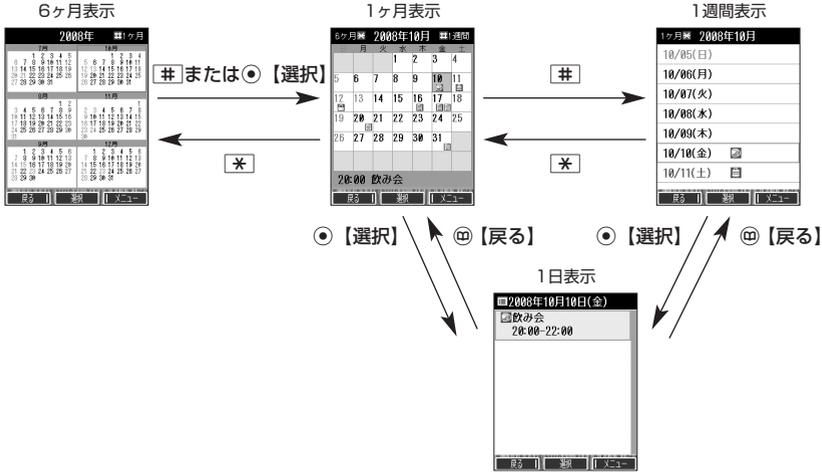


*：「メインメニュー3」に設定すると、中央に表示されているメールのデザインが日替りで変更されます。

● 節電画面を設定する（節電画面）
● 画面の配色を設定する（配色設定）
● 表示する文字の大きさを設定する（文字サイズ）
● メインメニューの表示を変更する



● カレンダーの表示を切り替えるには、以下の操作を行います。



- カレンダーを終了した後、再度カレンダーを表示させると、1ヶ月表示になります。
- カレンダーは2000年1月1日～2090年12月31日の間で表示できます。

スケジュール/TODOの一覧を表示する

カレンダーの6ヶ月表示/1ヶ月表示/1週間表示画面で 【メニュー】 ▶ 2 【一覧】 ▶ 1 【スケジュール】 または 2 【TODO】

■ スケジュール一覧画面



■ TODO一覧画面



①		スケジュールアイコン
②	-	上段：用件 下段：開始日 開始/終了時間
③		シークレットアイコン
④		アラームアイコン

①		TODOアイコン (未チェック/チェック済)
②	-	上段：用件 下段：期限時刻
③		シークレットアイコン
④		アラームアイコン
⑤	高/中/低	優先度



- スケジュール/TODOの登録については、「スケジュールの各項目を登録する」(120ページ)、「TODOの各項目を登録する」(123ページ)をご参照ください。
- スケジュールまたはTODOを選択して○【選択】を押すと、詳細表示画面が表示されます。
- スケジュールの開始/終了時間が日をまたいでいる場合は、日付で表示されます。終日の場合は、「終日」と表示されます。
- TODO一覧表示画面では、「未チェック」/「チェック済」/「期限切」/「全件」の4つのフォルダにTODOが分類されています。○でフォルダの移動を行います。
- 未チェックで期限日時が過ぎたTODOは赤で表示されます。

● カレンダーを表示する

カレンダーのメニューを使う

カレンダー表示画面ではメニューを使って、以下の機能をご使用になれます。

■ カレンダーの6ヶ月表示/1ヶ月表示/1週間表示画面の場合

カレンダーの6ヶ月表示/1ヶ月表示/1週間表示画面で **【メニュー】** を押す

以下の項目から選択します。選択できる項目は、表示している画面や選択している項目によって異なります。

1 新規登録	1 スケジュール	スケジュールの新規登録を行います（「スケジュールの各項目を登録する」120ページ）。
	2 TODO	TODOの新規登録を行います（「TODOの各項目を登録する」123ページ）。
2 一覧	1 スケジュール	登録されているスケジュール/TODOを、すべて一覧表示します（「スケジュール/TODOの一覧を表示する」117ページ）。
	2 TODO	
	3 誕生日	アドレス帳に登録されている誕生日と名前を、すべて一覧表示します。
3 日付指定*1	▶ 【選択】 ▶ 年月日を入力し、 【確定】 カレンダー表示を指定した日付に切り替えます。	
4 表示色変更	▶ 日付を選択し、変更したい表示色になるまで 【変更】 を押す ▶ 【保存】	
お買い上げ時： 月～金：「黒」 土：「青」 日、祝日：「赤」	選択した日付の表示色を変更します。 【変更】 を押すたびに、「・・・→赤→黒→青→赤→・・・」の順に切り替わります。変更をリセットしたり、曜日ごとにまとめて変更することもできます（「表示色変更画面のメニューを使う」119ページ）。	
	表示色変更画面 	
# シークレットモード設定*2	▶ 暗証番号を入力する 一時的にシークレットモードを設定し、シークレット登録されているスケジュールやTODOの情報を表示します。カレンダーを終了すると、シークレットモードは解除されます。	

*1：6ヶ月表示では表示されません。

*2：シークレットモード設定中は表示されません（「シークレットモードを設定する」131ページ）。



● 表示色変更は2008年1月1日～2090年12月31日の間で設定できます。

■ カレンダーの1日表示/スケジュール一覧/TODO一覧画面の場合

カレンダーの1日表示/スケジュール一覧/TODO一覧画面で **【メニュー】** を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、表示している画面や選択している項目により異なります。

1 新規登録	スケジュールまたはTODOの新規登録を行います（「スケジュールの各項目を登録する」120ページ、「TODOの各項目を登録する」123ページ）。*1	
2 チェック/チェック解除*2	選択しているTODOにチェックを付加（または解除）し、予定を実行したかどうかを記録します。	
3 並び替え*2	1 期限日時順	期限日時の古い順にTODOを並べ替えます。同じ期限日時の場合、優先度順→登録順となります。
	2 優先度順	設定した優先度順にTODOを並べ替えます。同じ優先度の場合、期限日時順→登録順となります。
7 編集	選択しているスケジュール/TODOの編集を行います（「スケジュールを登録/編集/確認する」120ページ、「TODOを登録/編集/確認する」123ページ）。	
9 マイオリジナルへ登録	選択しているスケジュール/TODOをマイオリジナルに登録します（「マイオリジナルを使う」27ページ）。	
0 登録件数表示*3	■ スケジュール一覧画面の場合 登録済み件数、登録可能件数、シークレットモード（131ページ）を「ON」に設定中は、シークレット件数を表示します。 ■ TODO一覧画面の場合 登録済み件数、登録可能件数、チェック済み件数、未チェック件数、シークレットモード（131ページ）を「ON」に設定中は、チェック済シークレット、未チェックシークレットを表示します。	

<input type="checkbox"/> 削除	<p>■ 1日表示画面の場合</p> <p>▶ <input type="checkbox"/> 「はい」を押す 選択しているスケジュール/TODOを削除します。</p> <p>■ スケジュール一覧画面の場合</p> <p>▶ <input type="checkbox"/> 「1件」、<input type="checkbox"/> 「選択」、<input type="checkbox"/> 「指定日以前」、または<input type="checkbox"/> 「全件」 スケジュールを削除します（「各機能の情報を削除する」152ページ）。</p> <p>■ TODO一覧画面の場合</p> <p>▶ <input type="checkbox"/> 「1件」、<input type="checkbox"/> 「選択」、<input type="checkbox"/> 「チェック済み」、または<input type="checkbox"/> 「全件」 TODOを削除します（「各機能の情報を削除する」152ページ）。</p>
<input type="checkbox"/> シークレット一時設定*4	<p>▶ 暗証番号を入力</p> <p>一時的にシークレットモードを設定し、シークレット登録されているスケジュールやTODOの情報を表示します。カレンダーを終了すると、シークレットモードは解除されます。</p>
<input type="checkbox"/> 赤外線送信*3	<p>スケジュール/TODOを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」156ページ）。</p>

- *1：1日表示画面では、 「スケジュール」または 「TODO」を押して、スケジュールとTODOのどちらを新規登録するか選択します。
- *2：TODO一覧表示のみ表示されます。
- *3：スケジュール一覧/TODO一覧表示のみ表示されます。
- *4：シークレットモード設定中は表示されません（「シークレットモードを設定する」131ページ）。

■ 表示色変更画面のメニューを使う

表示色変更画面で 「メニュー」を押す

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 変更リセット	<p>表示色変更をリセットして、お買い上げ時の状態に戻します。</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="252 710 420 790"> <input type="checkbox"/>指定日以前 </td> <td data-bbox="420 710 1048 790"> <p>▶ 暗証番号を入力 ▶ <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ 年月日を入力し、<input type="checkbox"/> 【確定】 ▶ <input type="checkbox"/> 「はい」 指定した日付以前に変更されている日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 790 420 853"> <input type="checkbox"/>1ヶ月 </td> <td data-bbox="420 790 1048 853"> <p>▶ <input type="checkbox"/> 「はい」を押す 選択した月の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 853 420 917"> <input type="checkbox"/>1年 </td> <td data-bbox="420 853 1048 917"> <p>▶ 暗証番号を入力 ▶ <input type="checkbox"/> 「はい」 選択した年の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 917 420 970"> <input type="checkbox"/>全件 </td> <td data-bbox="420 917 1048 970"> <p>▶ 暗証番号を入力 ▶ <input type="checkbox"/> 「はい」 すべての日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p> </td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 指定日以前	<p>▶ 暗証番号を入力 ▶ <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ 年月日を入力し、<input type="checkbox"/> 【確定】 ▶ <input type="checkbox"/> 「はい」 指定した日付以前に変更されている日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>	<input type="checkbox"/> 1ヶ月	<p>▶ <input type="checkbox"/> 「はい」を押す 選択した月の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>	<input type="checkbox"/> 1年	<p>▶ 暗証番号を入力 ▶ <input type="checkbox"/> 「はい」 選択した年の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>	<input type="checkbox"/> 全件	<p>▶ 暗証番号を入力 ▶ <input type="checkbox"/> 「はい」 すべての日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>
<input type="checkbox"/> 指定日以前	<p>▶ 暗証番号を入力 ▶ <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ 年月日を入力し、<input type="checkbox"/> 【確定】 ▶ <input type="checkbox"/> 「はい」 指定した日付以前に変更されている日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>								
<input type="checkbox"/> 1ヶ月	<p>▶ <input type="checkbox"/> 「はい」を押す 選択した月の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>								
<input type="checkbox"/> 1年	<p>▶ 暗証番号を入力 ▶ <input type="checkbox"/> 「はい」 選択した年の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>								
<input type="checkbox"/> 全件	<p>▶ 暗証番号を入力 ▶ <input type="checkbox"/> 「はい」 すべての日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>								
<input type="checkbox"/> 曜日単位変更 お買い上げ時： 月～金：「黒」 土：「青」 日：「赤」	<p>▶ <input type="checkbox"/> ～<input type="checkbox"/> 7（曜日を選択） ▶ <input type="checkbox"/> 「黒」、<input type="checkbox"/> 「青」、または<input type="checkbox"/> 「赤」 ▶ <input checked="" type="checkbox"/> 【確定】 選択したすべての曜日の表示色を変更します（表示されていない曜日も含む）。</p>								

● カレンダーを表示する

● スケジュールを登録／編集／確認する

スケジュールの各項目を登録する

スケジュールを150件まで登録できます。アラーム設定を行うと、設定時刻にアラームを鳴らし、スケジュールを表示できます。また、他人に知られたくないスケジュールはシークレット登録できます。

■ カレンダーから登録する場合

カレンダーの6ヶ月表示 / 1ヶ月表示 / 1週間表示 / 1日表示画面で

1 [メニュー] ▶ 「新規登録」 ▶ 「スケジュール」

■ スケジュール一覧画面から登録する場合

スケジュール一覧画面で

1 [メニュー] ▶ 「新規登録」

スケジュール登録画面



2 以下の項目から選択します。

用件入力 (用件カテゴリ)	<p>▶ 用件を入力 ▶ 【選択】 ▶ カテゴリを選択し、 【選択】</p> <p>用件を入力します (全角、半角共に20文字まで)。また、用件のカテゴリを、仕事／プライベート／学校／休み／誕生日／記念日／デート／飲み会／食事／お茶／ドライブ／旅行／買い物／映画／スポーツ／会議／病院／マーク1／マーク2／その他から選択します。</p>
開始日時	<p>▶ 【選択】 ▶ 開始／終了年月日を入力し、 【確定】</p> <p>開始／終了日時を入力します。</p>
終了日時	<p> 【終了】 を押すと、開始時刻が00：00に設定され、 【終了日時】 が次の日の00：00に設定されます。</p>
繰り返し設定	スケジュールの繰り返し方法を設定します (「スケジュールの繰り返しを設定する」121ページ)。
場所入力	<p>▶ 場所を入力する</p> <p>場所を入力します (全角、半角共に20文字まで)。</p>
詳細入力	<p>▶ 詳細を入力する</p> <p>詳細を入力します (全角、半角共に40文字まで)。</p>
URL入力	<p>▶ URLを入力する</p> <p>URLを入力します (半角英数字記号255文字まで)。</p>
アラーム設定	アラームを設定します (「スケジュールアラームを設定する」121ページ)。
お買い上げ時： 「OFF」	
画像	<p>▶ 【選択】 ▶ 登録するデータを選択し、 【選択】</p> <p>データフォルダの画像またはフォトを1件登録できます。</p>
シークレット* お買い上げ時： 「OFF」	<p>▶ 【選択】 ▶ 「ON」 または 「OFF」</p> <p>「ON」 に設定すると、データをシークレット登録することができます。</p>

*：シークレットモード設定中のみ表示されます (「シークレットモードを設定する」131ページ)。

3 【登録】 または 【登録】

ご注意

- シークレット登録したスケジュールはシークレットモードのときのみ確認／編集ができます。
- 終了日時を開始日時より過去の日時を入力して登録すると、終了日時は自動的に開始日時と同じ日に変更されます。
- 一度登録したスケジュールを再編集した場合、 「上書き登録」または 「追加登録」の選択画面が表示されます。
- 登録した「画像」は、スケジュール詳細画面から確認することができます。ただし、アラームが鳴っているときは登録した「画像」は表示されません。

お知らせ

- スケジュールの新規登録は、以下の操作でも行えます。
待受画面で 「スケジュール」を選択し、 【選択】 ▶ 「2」 「スケジュール新規登録」
- 開始／終了日時は、2008年1月1日00時00分～2090年12月31日23時59分の間で入力できます。
- 登録したスケジュールの開始日時が、現在日時よりも過去の場合、警告メッセージが表示されます。
- 登録したスケジュールの時間が、すでに登録してあるスケジュールと重なる場合、警告メッセージが表示されます。

■ スケジュールの繰り返しを設定する

スケジュールを繰り返す周期（毎日／毎週／毎月／毎年）と、繰り返し回数を入力します。「毎週」に設定すると、スケジュールを繰り返す曜日を指定することができます。

スケジュール登録画面で **「 繰り返し設定」** を選択し、**「 選択」**

以下の項目から選択します。

1 無し	スケジュールを繰り返しません。
2 毎日	<p>▶ 1 「回数」 ▶ 繰り返し回数を入力し、「 確定」</p> <p>スケジュールを毎日、開始日時に設定した時刻に繰り返します。</p>
3 毎週	<p>▶ 1 ~ 7 (曜日を選択) ▶ 1 「ON」または2 「OFF」 ▶ 「 回数」 ▶ 1 「回数」 ▶ 繰り返し回数を入力し、「 確定」</p> <p>スケジュールを毎週繰り返します。繰り返す曜日を指定することができます。</p>
4 毎月	<p>▶ 1 「回数」 ▶ 繰り返し回数を入力し、「 確定」</p> <p>スケジュールを毎月、開始日時に設定した日にち／時刻に繰り返します。</p>
5 毎年	<p>▶ 1 「回数」 ▶ 繰り返し回数を入力し、「 確定」</p> <p>スケジュールを毎年、開始日時に設定した月日／時刻に繰り返します。</p>

ご注意

● **「3」**「毎週」を選択し、曜日指定を行う場合、開始日時に設定した日付の曜日を「OFF」にすることはできません。

お知らせ

● 繰り返し回数は「00」～「99」の間で入力します。ただし、「00」を入力すると、無制限として設定されます。

■ スケジュールアラームを設定する

スケジュール／TODO登録画面で

1 **「 アラーム設定」** を選択し、**「 選択」** ▶ **1** 「ON」 ▶ **1** 「日時入力」

以下の項目から選択します。

1 直接入力	<p>▶ 「 選択」 ▶ アラーム日時を入力し、「 確定」</p> <p>日時を直接入力することで、アラームの鳴る日時を設定します。アラーム日時は、2008年1月1日00時00分～2090年12月31日23時59分の間で入力します。</p>
2 「0分前」*1 } 0 「12時間前」*1	<p>開始日時／期限日時からさかのぼった時間を選択し、アラームの鳴る日時を設定します。</p>
2 「30分前」*2 } 9 「3日前」*2	

*1：スケジュール登録画面でのみ表示されます。

*2：TODO登録画面でのみ表示されます。

2 **「2」**「アラーム音種」 ▶ **1** 「固定パターン」、**2** 「メロディ」、または **3** 「データフォルダ」 ▶ アラーム音を選択し、

「 選択」 ▶ **「 確定」**

ご注意

● 「アラーム設定」を設定した後に開始日時、期限日時を変更すると、「アラーム設定」は「OFF」になります。

お知らせ

● アラームが鳴っているときの音量やバイブレータの設定は、機能メニューの「音／バイブ」で設定します（「スケジュールアラームの音量／バイブレータを設定する」110ページ）。また、アラームが鳴っているときのLED（着信ランプ）点灯の設定は、機能メニューの「画面／照明」で設定します（「LED（着信ランプ）を設定する」113ページ）。

● アラーム音を選択しているときに **「 再生」** を押すと、選択しているアラーム音を再生できます。再生中に **「 停止」** または **「 停止」** を押すと、再生を終了します。

● 指定した時刻になると、アラームが鳴り、予定の開始時刻と用件が表示されます。アラーム音は約60秒で止まります。

● アラームを止めるには、以下の操作を行います。

アラームが鳴っているときにいずれかのキーを押す

● 以下の動作を行っている場合は、アラーム指定時刻になってもアラームは鳴りません。この場合、各動作終了後に鳴ります（機能リセット／メモリリセット／完全消去＋初期化を除く）。

- ・ 本機起動中／終了中
- ・ アラーム／スケジュールアラーム／TODOアラーム鳴動中
- ・ 通話中／発信中／着信中／データ通信中
- ・ 伝言メモ応答録音中／再生中
- ・ リセット中（機能／メモリ／完全消去＋初期化）
- ・ リモートロック中
- ・ メール送信中／受信中
- ・ カメラのセルフタイマー起動中
- ・ 位置情報通知中
- ・ 本機の電源OFF時
- ・ 京セラPHSユーザーティリティソフトウェア起動中
- ・ 赤外線通信中

スケジュールを確認する

待受画面で **①** 「スケジュール」を選択し、**②** 「選択」 **③** 「カレンダー」 **④** 確認したい日付を選択し、**⑤** 「選択」 **⑥** 確認したいスケジュールを選択し、**⑦** 「選択」

スケジュール詳細表示画面

● ご注意

- シークレット登録しているスケジュールは、シークレットモードを解除している状態では表示されません。シークレットモードに設定してから確認してください（「シークレットモードを設定する」131ページ）。

● お知らせ

- URL選択時に**⑧** 「接続」を押すと、Webページにアクセスします。
- 画像選択時に**⑨** 「再生」を押すと、画像を表示します。

スケジュール詳細表示画面	
■ スケジュール詳細	
■ バグテン	
■ 買い物	
● 2008年10月12日 13:00	
● 2008年10月12日 17:00	
◎ 繰り返し無し	
■ 福原谷	
● 2008年10月12日 12:00	
● アラーム音	
■ 翌OFF	

■ スケジュールのメニューを使う

スケジュール詳細表示画面では、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

スケジュール詳細表示画面で **⑩** 「メニュー」を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、表示している画面や選択している項目により異なります。

6 Eメールへ添付	スケジュールデータを添付したEメールを新規作成します（「Eメール（テキストメール/デコラティブメール）」を作成して送信する」51ページ）。
7 編集	スケジュールを編集します（「スケジュールを登録/編集/確認する」120ページ）。
8 予定フォルダへコピー	スケジュールの内容をデータフォルダにコピーします（「スケジュール/TODOのデータをスケジュールカードに変換してコピーする」125ページ）。
9 マイオリジナルへ登録	スケジュールをマイオリジナルに登録します（「マイオリジナルを使う」27ページ）。
* 削除	<p>① 「はい」を押す</p> <p>スケジュールを削除します。</p>
◎ 赤外線送信	スケジュールを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」156ページ）。

■ 登録された電話番号/Eメールアドレス/URLを利用する

スケジュールの「**⑪** 詳細」に電話番号/Eメールアドレス/URLが登録されているとき、電話番号/Eメールアドレス/URLを選択することができます。

電話番号/Eメールアドレス/URLを利用して、電話をかけたり、Eメールを作成したり、Webページにアクセスしたりできます。

スケジュール詳細表示画面で **⑪** 「詳細」の電話番号/Eメールアドレス/URLを選択し、**⑫** 「選択」

以下の項目から選択します。表示される項目および順番は、利用中の機能により異なります。

発信	<p>⑬ または ⑭ 「発信」を押す</p> <p>選択した電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます。</p>
アドレス帳へ登録	<p>⑮ 新規</p> <p>選択した電話番号/Eメールアドレス/URLをアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳の各項目を登録する」40ページ）。</p> <p>⑯ 追加</p> <p>（⑰ 追加登録するアドレス帳の「名前」を入力し、⑱ 「検索」）*1 ⑰ アドレス帳を選択し、⑲ 「選択」（⑳ 登録先を選択し、㉑ 「選択」）*2 ㉒ 「登録」 ⑳ 「はい」</p> <p>すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号/Eメールアドレス/URLを追加登録します。*3</p>
ライトメール作成	選択した電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」58ページ）。
Eメール作成	選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメール（テキストメール/デコラティブメール）」を作成して送信する」51ページ）。
URLページへ接続	選択したURLのWebページをOperaブラウザで表示します。
ブックマークへ登録	<p>⑳ タイトルを入力し、㉑ 「登録」</p> <p>選択したURLをブックマークに登録します。</p>

*1：アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定（46ページ）と異なり、ここでは「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法（お買い上げ時の設定）で説明しています。

*2：URLの場合は、選択する必要はありません。

*3：追加登録したい項目（電話番号/Eメールアドレス）にすでに登録したデータがある場合、その状態で**㉑** 「登録」を押すと、上書きされます。

● TODOを登録／編集／確認する

TODOの各項目を登録する

TODOには、期日までにやらなければいけない事柄、内容を登録し、備忘録として使用します。アラーム設定を行うと、設定した時刻にアラームを鳴らし、TODOの内容が表示されます。TODOは50件まで登録できます。また、他人に知られたくないTODOはシークレット登録できます。

■ カレンダーから登録する場合

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示／1日表示画面で

1 [メニュー] ▶ 1 「新規登録」 ▶ 2 「TODO」

■ TODO一覧画面から登録する場合

TODO一覧画面で

1 [メニュー] ▶ 1 「新規登録」

2 以下の項目から選択します。



用件入力 (用件カテゴリ)	▶ 用件を入力 ▶ 【選択】 ▶ カテゴリを選択し、 【選択】 用件を入力します（全角、半角共に20文字まで）。また、用件のカテゴリを、仕事／プライベート／学校／休み／誕生日／記念日／デート／飲み会／食事／お茶／ドライブ／旅行／買い物／映画／スポーツ／会議／病院／マーク1／マーク2／その他から選択します。				
期限日時 お買い上げ時： 「期限なし」	▶ 【選択】 を押す 以下の項目から選択します。 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>1 期限なし</td> <td>TODOを期限なしで設定します。</td> </tr> <tr> <td>2 期限あり</td> <td>▶ 【選択】 ▶ 期限年月日を入力し、 【確定】 TODOを期限ありで設定し、期限日時を入力します。</td> </tr> </table>	1 期限なし	TODOを期限なしで設定します。	2 期限あり	▶ 【選択】 ▶ 期限年月日を入力し、 【確定】 TODOを期限ありで設定し、期限日時を入力します。
1 期限なし	TODOを期限なしで設定します。				
2 期限あり	▶ 【選択】 ▶ 期限年月日を入力し、 【確定】 TODOを期限ありで設定し、期限日時を入力します。				
アラーム設定 お買い上げ時： 「OFF」	アラームを設定します（「スケジュールアラームを設定する」121ページ）。				
優先度 お買い上げ時： 「低」	▶ 【選択】 ▶ 1 「高」、2 「中」、または3 「低」 TODOの優先度を設定します。優先度を設定すると、TODO一覧表示で優先度順に並べ替えることができます。				
シークレット* お買い上げ時： 「OFF」	▶ 【選択】 ▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」 「ON」に設定すると、データをシークレット登録することができます。				

*：シークレットモード設定中のみ表示されます（「シークレットモードを設定する」131ページ）。

3 【登録】 または 【登録】

ご注意

- シークレット登録したTODOはシークレットモードのときのみ確認／編集ができます。
- 一度登録したTODOを再編集した場合、1 「上書登録」または2 「追加登録」の選択画面が表示されます。

お知らせ

- TODOの新規登録は、以下の操作でも行えます。
 待受画面で 「スケジュール」を選択し、 【選択】 ▶ 3 「TODO新規登録」
- 期限日時は、2008年1月1日00時00分～2090年12月31日23時59分の間で入力できます。
- 登録したTODOの開始日時が、現在日時よりも過去の場合、警告メッセージが表示されます。

TODOを確認する

待受画面で ▶ 「スケジュール」を選択し、 【選択】 ▶ 「カレンダー」 ▶ 確認したい日付を選択し、 【選択】 ▶ 確認したいTODOを選択し、 【選択】

ご注意

- シークレット登録しているTODOは、シークレットモードを解除している状態では表示されません。シークレットモードに設定してから確認してください（「シークレットモードを設定する」131ページ）。

TODO詳細表示画面



■ TODOのメニューを使う

TODO詳細表示画面では、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

TODO詳細表示画面で 【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、表示している画面や選択している項目により異なります。

<input type="checkbox"/> 2] チェック／ チェック解除	TODOにチェックを付加（または解除）し、予定を実行したかどうかを記録します。
<input type="checkbox"/> 6] Eメールへ添付	TODOデータを添付したEメールを新規作成します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」51ページ）。
<input type="checkbox"/> 7] 編集	TODOを編集します（「TODOを登録／編集／確認する」123ページ）。
<input type="checkbox"/> 8] 予定フォルダへコピー	TODOの内容をデータフォルダにコピーします（「スケジュール／TODOのデータをスケジュールカードに変換してコピーする」125ページ）。
<input type="checkbox"/> 9] マイオリジナルへ登録	TODOをマイオリジナルに登録します（「マイオリジナルを使う」27ページ）。
<input type="checkbox"/> ✕] 削除	▶ <input type="checkbox"/> 「はい」を押す TODOを削除します。
<input type="checkbox"/> ☉] 赤外線送信	TODOを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」156ページ）。

● スケジュールカード (vCalendar形式) について

スケジュールやTODOのデータは、スケジュールカード (vCalendar形式: 拡張子 [.vcs]) にデータ変換して、データフォルダに保存できます。

これにより、スケジュールやTODOのデータをデータフォルダにコピーしたり、逆に、データフォルダに保存されているスケジュールカードを、スケジュールやTODOに登録したりできます。



- vCalendarのバージョンは1.0です。

スケジュール/TODOのデータをスケジュールカードに変換してコピーする

コピーしたいスケジュールの詳細表示画面/TODOの詳細表示画面で

🔍 [メニュー] ▶ **8** [予定フォルダへコピー]



- データフォルダにコピーされるファイル名は以下のとおりです。
スケジュール/TODOの「用件」 + 「yyyymmddhhmmss (開始/期限日時)」 + 「.vcs拡張子」
また、ファイル名として使用できない半角記号 (<>: ¥ * / ? * | ;) が含まれていた場合、ファイル名は「notitle.vcs」となります。
- データフォルダにすでに同じ名前前のファイルがある場合は、上書き確認画面が表示されます。

スケジュールカードをスケジュール/TODOに登録する

スケジュールカードはスケジュールに最大150件、TODOには最大50件まで登録できます。

待受画面で ● ▶ [データフォルダ] を選択し、● [選択] ▶ **6** [名刺/予定] ▶ スケジュールまたはTODOデータを選択 ▶
● [再生] ▶ 🔍 [メニュー] ▶ **1** [登録] ▶ ● [登録]



- シークレット登録されたスケジュールまたはTODOデータを登録したいときは、シークレットモード (131ページ) に設定してから登録してください。シークレットモードに設定せずに登録すると、スケジュールまたはTODOに設定されていたシークレットは、すべて解除されます。

セキュリティ機能の設定

● 自動的にダイヤルロックをかける (タイマーロック)

機能番号41

タイマーロックを設定すると、待受画面に戻った際にすべてのキーに自動的にロック (ダイヤルロック) をかけることができます。

お買い上げ時：
「OFF」

タイマーロックを設定する

待受画面で 4 1 暗証番号を入力

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 即時	タイマーロック設定後、自動的に待受画面に戻り即時にダイヤルロックがかかります。また、一時解除 (126ページ) を行うと、タイマーロックは解除されます。
<input type="checkbox"/> 10秒	最後のキー操作を行ってから、設定した時間が経過すると、ダイヤルロックがかかります。
<input type="checkbox"/> 1分	
<input type="checkbox"/> 5分	
<input type="checkbox"/> 10分	
<input type="checkbox"/> 30分	

ご注意

● ダイヤルロック中は、電源をOFFにしたり、バッテリーを取りはずしたりしても、ダイヤルロックは解除されません。

お知らせ

● ダイヤルロック中は、待受画面に「」が表示されます。また、操作ガイド (14ページ) には、何も表示されません。

● ダイヤルロック中でも、以下の操作を行うことができます。

- ・ 着信中に、着信音量の調節や、マナー着信 (33ページ)、伝言メモ (28ページ)、エニーキーアンサー (145ページ)
- ・ 通話中に、受話音量の調節や、プッシュ信号の送信*1、ミュート (26ページ)、マナートーク® (33ページ)、しっかりリンク® (22ページ)
- ・ アラーム鳴動中にいずれかのキーを押して、アラームを停止させる*2
- ・ 「110番」(警察)、「119番」(消防・救急)、「118番」(海上保安本部)に電話をかける

待受画面で 0、 9、または 8 を入力 (暗証番号入力画面の表示部分に「***」が表示される)

*1: 「一括送付」をすることはできません。

*2: 連続アラームが鳴った場合は、 @ ではなく、 @ ではなく、 @ を長く (1秒以上) 押し解除してください。

タイマーロックを解除する

タイマーロック中に

1 暗証番号を入力する

タイマーロックが一時的に解除されます。

2 4 1 暗証番号を入力 7 「OFF」

■ タイマーロックを一時的に解除する

タイマーロック中に 暗証番号を入力する

タイマーロックが一時的に解除されます。

キー操作が何も行われなくなった時点から、再度タイマーが作動し、ダイヤルロックがかかります。ただし、 「即時」を選択した場合は、一時解除を行うと、タイマーロックは解除されます。

● 着信拒否する電話番号を設定する（着信拒否）

機能番号42

特定の電話番号や、電話番号が通知されない着信を拒否することができます。また、着信を拒否するときに相手にメッセージを流すかどうか設定したり、拒否設定の着信を着信履歴に記録するかどうかの設定をすることもできます。着信拒否の指定番号として登録できる電話番号は20件までです。

待受画面で **4** **2** 暗証番号を入力

以下の項目から選択します。

<p>1 指定番号拒否</p> <p>お買い上げ時： 「解除」</p>	<p>特定の電話番号からの着信を拒否します。</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="255 309 460 373"> <p>1 拒否メッセージあり^{*1}</p> </td> <td data-bbox="460 309 1044 373"> <p>「指定番号一覧」に登録してある番号からの着信があった場合、「この電話番号からの電話はお受けできません」とメッセージを再生し、着信を拒否します。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="255 373 460 421"> <p>2 拒否メッセージなし</p> </td> <td data-bbox="460 373 1044 421"> <p>「指定番号一覧」に登録してある番号からの着信があった場合、メッセージを再生しないで着信を拒否します。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="255 421 460 453"> <p>3 解除</p> </td> <td data-bbox="460 421 1044 453"> <p>着信拒否を解除します。</p> </td> </tr> </table>	<p>1 拒否メッセージあり^{*1}</p>	<p>「指定番号一覧」に登録してある番号からの着信があった場合、「この電話番号からの電話はお受けできません」とメッセージを再生し、着信を拒否します。</p>	<p>2 拒否メッセージなし</p>	<p>「指定番号一覧」に登録してある番号からの着信があった場合、メッセージを再生しないで着信を拒否します。</p>	<p>3 解除</p>	<p>着信拒否を解除します。</p>		
<p>1 拒否メッセージあり^{*1}</p>	<p>「指定番号一覧」に登録してある番号からの着信があった場合、「この電話番号からの電話はお受けできません」とメッセージを再生し、着信を拒否します。</p>								
<p>2 拒否メッセージなし</p>	<p>「指定番号一覧」に登録してある番号からの着信があった場合、メッセージを再生しないで着信を拒否します。</p>								
<p>3 解除</p>	<p>着信拒否を解除します。</p>								
<p>2 指定番号一覧</p>	<p>■ 新規登録する場合</p> <p>▷ 電話番号が空欄の行を選択し、 【編集】 ▷ 着信拒否したい電話番号を入力し、 【登録】</p> <p>■ 編集する場合</p> <p>▷ 登録されている電話番号を選択し、 【編集】 ▷ 電話番号を編集し、 【登録】</p> <p>■ 削除する場合</p> <p>▷ 登録されている電話番号を選択 ▷ 【メニュー】 ▷ 2 「削除」 ▷ 1 「1件」 または 2 「全件」 ▷ 1 「はい」</p> <p style="text-align: right;">着信拒否指定番号の登録／編集画面</p> 								
<p>3 ユーザ非通知拒否</p> <p>4 公衆電話発信拒否</p> <p>5 通知不可能拒否^{*2}</p> <p>お買い上げ時： 「解除」</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="255 697 460 772"> <p>1 ユーザ非通知拒否メッセージ^{*1}</p> </td> <td data-bbox="460 697 1044 772"> <p>着信拒否をそれぞれの拒否メッセージで設定します。</p> <p>■ ユーザ非通知拒否設定の場合</p> <p>「発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直してください。」</p> <p>■ 公衆電話発信拒否の場合</p> <p>「公衆電話からの電話はお受けできません。」</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="255 772 460 852"> <p>1 公衆電話発信拒否メッセージ^{*1}</p> </td> <td data-bbox="460 772 1044 852"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="255 852 460 916"> <p>2 拒否メッセージ^{*1}</p> </td> <td data-bbox="460 852 1044 916"> <p>着信拒否を共通の拒否メッセージで設定します。</p> <p>「この電話番号からの電話はお受けできません。」</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="255 916 460 948"> <p>3 解除</p> </td> <td data-bbox="460 916 1044 948"> <p>着信拒否を解除します。</p> </td> </tr> </table>	<p>1 ユーザ非通知拒否メッセージ^{*1}</p>	<p>着信拒否をそれぞれの拒否メッセージで設定します。</p> <p>■ ユーザ非通知拒否設定の場合</p> <p>「発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直してください。」</p> <p>■ 公衆電話発信拒否の場合</p> <p>「公衆電話からの電話はお受けできません。」</p>	<p>1 公衆電話発信拒否メッセージ^{*1}</p>		<p>2 拒否メッセージ^{*1}</p>	<p>着信拒否を共通の拒否メッセージで設定します。</p> <p>「この電話番号からの電話はお受けできません。」</p>	<p>3 解除</p>	<p>着信拒否を解除します。</p>
<p>1 ユーザ非通知拒否メッセージ^{*1}</p>	<p>着信拒否をそれぞれの拒否メッセージで設定します。</p> <p>■ ユーザ非通知拒否設定の場合</p> <p>「発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直してください。」</p> <p>■ 公衆電話発信拒否の場合</p> <p>「公衆電話からの電話はお受けできません。」</p>								
<p>1 公衆電話発信拒否メッセージ^{*1}</p>									
<p>2 拒否メッセージ^{*1}</p>	<p>着信拒否を共通の拒否メッセージで設定します。</p> <p>「この電話番号からの電話はお受けできません。」</p>								
<p>3 解除</p>	<p>着信拒否を解除します。</p>								
<p>6 着信履歴保存</p> <p>お買い上げ時： 「保存」</p>	<p>▷ 1 「保存」 または 2 「破棄」</p> <p>拒否した着信の履歴を残すかどうかを設定します。</p>								
<p>7 着信拒否全解除</p>	<p>▷ 1 「はい」 を押す</p> <p>着信拒否設定をすべて解除します。ただし、指定番号一覧に登録した電話番号は削除されません。</p>								

^{*1}：メッセージを選択中、 【再生】 を押すと、応答メッセージを再生することができます。 【停止】 を押すと再生を終了します。
^{*2}： **5** 「通知不可能拒否」 を選択した場合は、 **1** 「拒否メッセージ」（「この電話番号からの電話はお受けできません。」）と **2** 「解除」 のみが表示されます。

● ご注意

- 拒否メッセージの内容を変更することはできません。
- 「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）は、着信拒否できません。

● 着信拒否する電話番号を設定する（着信拒否）



- 着信拒否指定番号の登録／編集画面で以下の操作を行うと、発信履歴やアドレス帳、ダイヤルメモから電話番号を引用することができます。

登録／編集画面で 【メニュー】 ▶ 「引用」

以下の項目から選択します。

着信履歴	<p>▶ 登録する電話番号を選択し、 【選択】</p> <p>着信履歴から拒否する電話番号を登録します。</p>
発信履歴	<p>▶ 登録する電話番号を選択し、 【選択】</p> <p>発信履歴から拒否する電話番号を登録します。</p>
アドレス帳	<p>▶ (引用するアドレス帳の名前を入力し、 【検索】 ▶) *名前を選択し、 【選択】 ▶ 登録する電話番号を選択し、 【選択】</p> <p>*：アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定（46ページ）で異なり、ここでは検索画面で「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法（お買い上げ時の設定）で説明しています。</p> <p>アドレス帳から拒否する電話番号を登録します。</p>
ダイヤルメモ	<p>▶ 登録する電話番号を選択し、 【選択】</p> <p>ダイヤルメモから拒否する電話番号を登録します。</p>

- 登録／編集画面で以下の操作を行うと、登録／編集を中止して指定番号一覧画面に戻ります。

登録／編集画面で 【メニュー】 ▶ 「編集中止」

- 入力できる文字数は32桁までです。
 - 電話番号を入力中に 【-】 を押す、または を長く（1秒以上）押すと、「-（ハイフン）」が入力できます。
 - 「ユーザ非通知拒否」、 「公衆電話発信拒否」、および 「通知不可能拒否」は、ウィルコムで提供している番号非通知ガードサービスとは異なります。
 - 「ユーザ非通知拒否」に設定した場合、電話番号を通知してこないライトメールも受信できません。
 - 登録する着信拒否指定番号には (ワイルドカード) を利用することができます。例えば、 と入力した場合は、先頭に「33」が付くすべての電話番号が着信拒否指定番号になります。
- ただし、 のみの入力や の複数入力（例： ）、 以降の数字の入力（例： ）はできません。

電話をかけたり、ブラウザを起動したり、Eメール／ライトメールの内容を閲覧するなどの操作を制限することができます。

使用制限を設定／解除する

待受画面で **4** **3** 暗証番号を入力

以下の項目から選択します。

1 発信先限定 お買い上げ時： 「解除」	▶ 1 「限定」または 2 「解除」 発信先一覧に登録した電話番号以外への発信を制限します。
2 発信先一覧*	発信を許可する電話番号を登録します（「登録した電話番号以外に電話をかけられなくなる」130ページ）。
3 ダイヤル発信 お買い上げ時： 「許可」	▶ 1 「禁止」または 2 「許可」 本機からの発信、ライトメールの送信、パソコンからのデータ通信を制限します。 また、アドレス帳の登録名が着信履歴などに登録されていても、着信履歴などを使って発信することはできません。
4 アドレス帳閲覧 お買い上げ時： 「許可」	▶ 1 「禁止」または 2 「許可」 アドレス帳の使用を制限します。 1 「禁止」に設定した場合、発信したり着信した電話番号がアドレス帳に登録しているものと同じ番号でも、アドレス帳に登録した名前を表示しません。
5 スピードダイヤル お買い上げ時： 「許可」	▶ 1 「禁止」または 2 「許可」 アドレス帳やブックマーク（Opera）のスピードダイヤルの使用を制限します。
6 スケジュール お買い上げ時： 「許可」	▶ 1 「禁止」または 2 「許可」 カレンダー／スケジュール／TODOの使用を制限します。
7 Opera お買い上げ時： 「許可」	▶ 1 「禁止」または 2 「許可」 Operaブラウザの使用をオンライン、オフラインにかかわらず制限します。
8 メール お買い上げ時： 「許可」	▶ 1 「禁止」または 2 「許可」 Eメール／ライトメールの使用を制限します。
9 データ発信 お買い上げ時： 「許可」	▶ 1 「禁止」または 2 「許可」 データ発信の使用を制限します。

*：「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）の番号は登録できません。



- **1** 「発信先限定」を**1** 「限定」に設定しているとき、または**3** 「ダイヤル発信」を**1** 「禁止」に設定しているときでも、「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）に電話をかけることができます。

■ 登録した電話番号以外に電話をかけられなくする（発信先一覧）

機能番号432

発信先一覧に登録した電話番号と完全一致、または前方一致する電話番号にのみ、電話をかけることができるように制限します。発信先一覧には20件まで登録できます。

お買い上げ時：
未登録

● 待受画面で ● 4 ● 3 ● 暗証番号を入力 ● 2 「発信先一覧」 ● 登録番号を選択し、

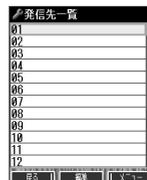
● 【編集】 ● 電話番号を入力し、● 【登録】

● お知らせ

- 入力できる電話番号は32桁までです。
- 電話番号入力時に以下の操作を行うと、他の機能から電話番号を引用できます。
電話番号入力中に②【メニュー】 ▶ ①【引用】
以下の項目から選択します。

① 着信履歴	▶ 登録する電話番号を選択し、● 【選択】 着信履歴から電話番号を引用します。
② 発信履歴	▶ 登録する電話番号を選択し、● 【選択】 発信履歴から電話番号を引用します。
③ アドレス帳	▶ (引用するアドレス帳の「名前」を入力し、● 【検索】 ▶) *アドレス帳を選択し、● 【選択】 ▶ 登録する電話番号を選択し、● 【選択】 * : アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定 (46ページ) で異なり、ここでは「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法 (お買い上げ時の設定) で説明しています。 アドレス帳から電話番号を引用します。
④ ダイヤルメモ	▶ 登録する電話番号を選択し、● 【選択】 ダイヤルメモから電話番号を引用します。

発信先限定一覧画面



- 電話番号入力時に以下の操作を行うと、編集を中止して発信先限定一覧画面に戻ります。

電話番号入力中に②【メニュー】 ▶ ③【編集中止】

- 電話番号を入力中に②【-】を押す、または[✖]を長く (1秒以上) 押すと、「- (ハイフン)」が入力できます。

- 発信先限定一覧のメニューでの登録内容の削除は、以下の手順で行います。

発信先限定一覧画面で発信先を選択 ▶ ②【メニュー】 ▶ ②【削除】 ▶ ①【1件】または②【全件】 ▶ ①【はい】

- 発信先制限が設定されていても、「110番」(警察)、「119番」(消防・救急)、「118番」(海上保安本部)への発信は可能です。これらの緊急番号は発信先制限として登録できません。

- 前方一致を利用すると、以下のように発信を制限することができます。

例：PHS (070-XXXX-XXXX) へののみ発信する場合
発信先一覧に「070」を登録します。

■ 操作ロック中の一時解除について

操作ロックされた機能呼び出すと、暗証番号入力画面が表示されます。暗証番号を入力すると一時的に制限が解除されますが、操作を終了すると再度操作ロックされた状態に戻ります。

● 制限設定中に 制限設定された機能呼び出す ▶ 暗証番号を入力

● ご注意

- データ発信制限中は、上記の操作で一時的に制限を解除してデータ通信を行うことはできません。他の制限設定がデータ通信を制限してしまう場合もありますので、データ通信を行う場合は、各種制限設定を解除してください。

● シークレットモードを設定する（シークレットモード）

機能番号44

他の人に見られたくないアドレス帳やスケジュール、TODOのデータを、シークレット登録で保護し、通常の操作では表示できないように設定することができます。シークレット登録するには、シークレットモードを設定してアドレス帳やスケジュール、TODOの登録操作（シークレット設定／シークレット「ON」）を行い、登録後にシークレットモードを解除します。シークレットモードが解除されている間は、シークレット登録されたアドレス帳やスケジュール、TODOを見ることはできません。

お買い上げ時：
「OFF」

待受画面で ● ▶ 4 ▶ 4 ▶ 暗証番号を入力 ▶ 1 「ON」または 2 「OFF」



- シークレットモードを設定すると、待受画面に「」が表示されます。
- シークレットモード設定中は、シークレット登録されたデータと通常のデータをすべて表示することができます。
- アドレス帳やスケジュール、TODOをシークレット登録するには、シークレットモード設定中にアドレス帳やスケジュール、TODOを呼び出して登録します。その際、「シークレット設定」／「シークレット」を「ON」に設定してください（「アドレス帳に登録する」40ページ、「スケジュールを登録／編集／確認する」120ページ、「TODOを登録／編集／確認する」123ページ）。
- シークレット登録した内容を確認／編集するには、シークレットモード設定中にアドレス帳やスケジュール、TODOを呼び出して確認／編集を行います（「アドレス帳に登録する」40ページ、「スケジュールを登録／編集／確認する」120ページ、「TODOを登録／編集／確認する」123ページ）。

● 暗証番号を変更する（暗証番号変更）

機能番号45

本機の暗証番号を変更します。お客様の個人情報を保護するため、お買い上げ時の設定からお好みの番号に変更することをおすすめします。

お買い上げ時：
「1234」

待受画面で ● ▶ 4 ▶ 5 ▶ 暗証番号を入力 ▶ 新暗証番号を4桁の数字で入力 ▶

再度、新暗証番号を4桁の数字で入力



- 暗証番号は必ず手元にお控えください。万一暗証番号をお忘れになった場合は、本機とウィルコムとの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真が入ったもの）をご用意のうえ、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくこととなりますのでご注意ください（預り修理・有償）。
- 暗証番号は、ご契約の際にお申し込み書にご記入いただいた暗証番号とは異なります。

● 登録内容や各機能の設定をリセットする（本体リセット） 機能番号46

登録内容や各機能設定をリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。

待受画面で

1 ● ▶ 4 ▶ 6

以下の項目から選択します。

<p><input type="checkbox"/> メモリリセット</p>	<p>本機に登録した以下の内容をすべてリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。 発着信履歴/マイオリジナルの登録データ/音声・伝言メモ/応答メッセージの録音内容/コピーやカットして記録された文字データ/定型文/顔文字/ユーザ辞書/予測変換学習/オプション辞書のデータ/オプション辞書登録/アドレス帳/メール（Eメール、ライトメール）データ/URL入力履歴、ページ履歴/ブックマークデータ/RSSアイテム/フォト撮影画像データ/撮速メール[®]送信先設定/データフォルダのデータ/カレンダー表示色の設定/スケジュール/TODO/アラームデータ/メモ帳/ダイヤルメモ/Myボイスメモ/プロフィール/バックアップデータ</p> <p>また、音/パイプレータの設定や画像/照明の設定でデータフォルダのデータを使用している場合は、お買い上げ時の状態に戻します。</p>
<p><input type="checkbox"/> 機能リセット</p>	<p>以下の設定内容をリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種機能（機能設定のみ）の設定内容（時計設定もリセットされます） ・マナーモードの設定内容（30ページ） ・ユーザ辞書（38ページ）、予測変換学習（39ページ） ・アドレス帳の設定内容（46ページ） ・メールの設定内容（69ページ） ・Operaの「Operaブラウザの環境設定」86ページ）の設定内容 ・ブックマークの並び順（84ページ） ・カメラ撮影モード/フォト画質/撮影シーン/ナイトモード/特殊効果（98ページ） ・日付スタンプ設定（98、100ページ） ・シャッター音設定（94、98ページ） ・セルフタイマー音設定（94、98ページ） ・撮速メール[®]送信先設定（101ページ） ・メインメニュー表示（115ページ） ・TODOの並び順（123ページ）
<p><input type="checkbox"/> 完全消去+初期化</p>	<p>本機に登録、設定内容をすべてリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。「累積通話時間」、「オンラインサインアップ」で取得した情報、国際ローミング情報もリセットされます。</p>

2 暗証番号を入力 ▶ 「はい」

● ご注意

- リモートロック機能で設定した内容（133、134、135ページ）については、リセットを行っても設定内容はリセットされません。
- 「2」機能リセット」でリセットされる機能の一覧については、「機能一覧」（191ページ）をご参照ください。ただし、「累積通話時間」、「応答メッセージの録音内容」、「オンラインサインアップ」で取得した情報については、「2」機能リセット」を行ってもリセットされません。

● お知らせ

- 「2」機能リセット」または「3」完全消去+初期化」でリセットすると、時刻はお買い上げ時の状態に戻ります。
- 「2」機能リセット」および「3」完全消去+初期化」を行うと、暗証番号はお買い上げ時の状態に戻ります。また、Cookieの内容も削除されます。

● 遠隔操作で本機を他の人が使えないようにする (リモートロック) 機能番号47

本機を紛失してしまったときなど、遠隔操作を行って、他の人に本機が使われないようにロックをかけることができます。リモートロックをかけるための事前設定を行い、他の電話機や公衆電話からリモートロックのコマンドを送信すると、本機はリモートロックのコマンド実行待ちの状態になり、本機を操作した時点でコマンドが実行されリモートロックがかかります。

また、リモートロックをかけると同時に、本機に登録しているデータをすべて消去・初期化するように設定することができるので、個人情報の流出を防ぐこともできます。

リモートロックの事前設定をする

リモートロックをかけるには、事前に以下の遠隔操作を行うための設定をしておく必要があります。

● 待受画面で ●▶▶ **4** ▶▶ **7** ▶▶ **暗証番号を入力**

以下の項目から選択します。

1 着信 お買い上げ時： 「OFF」	▶▶ <input type="checkbox"/> 1 「ON」 または <input type="checkbox"/> 2 「OFF」 電話による遠隔操作で、本機をリモートロックのコマンド実行待ちの状態（135ページ）とすること、または、コマンド実行待ちの状態を解除（136ページ）することを、許可するかどうかの設定ができます。許可する場合は <input type="checkbox"/> 1 「ON」 を選択します。
2 着信番号一覧	電話による遠隔操作を許可する電話番号を登録します（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」134ページ）。
3 ライトメール お買い上げ時： 「OFF」	▶▶ <input type="checkbox"/> 1 「ON」 または <input type="checkbox"/> 2 「OFF」 ライトメールによる遠隔操作で、本機をリモートロックのコマンド実行待ちの状態（135ページ）とすること、または、コマンド実行待ちの状態を解除（136ページ）することを、許可するかどうかの設定ができます。許可する場合は <input type="checkbox"/> 1 「ON」 を選択します。
4 ライトメール番号一覧	ライトメールによる遠隔操作を許可する電話番号を登録します（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」134ページ）。
5 パスワード変更 お買い上げ時： 未登録	▶▶ 新パスワードを4～8桁の数字で入力し、●【確定】 ▶▶ 再度、新パスワードを4～8桁の数字で入力し、●【確定】 遠隔操作を行うために必要なパスワードを登録します。一度登録したパスワードを変更することもできます。遠隔操作を行う前には、必ずパスワードを登録してください。

● ご注意

- 遠隔操作は、PHSやISDNなどサブアドレスを発信できる電話機と、ライトメールを送信できるライトメール対応PHSから行うことができます。また、「My WILLCOM」（ウィルコムWebサービス）各種設定メニューからも行うことができます。詳しくはウィルコムサービスセンターへお問い合わせください。
- パスワードは必ず手元にお控えください。万一パスワードをお忘れになった場合は、本機とウィルコムの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真が入ったもの）をご用意のうえ、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくこととなりますのでご注意ください（預り修理・有償）。
- データの消去・初期化など、リモートロックによる損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- マナーモード設定中にリモートロックのコマンド実行待ちの状態にした場合、マナーモードの着信音の設定にかかわらず、着信音が鳴ります。

■ 遠隔操作を許可する電話番号を登録する（着信番号一覧／ライトメール番号一覧） 機能番号472/474

「着信番号一覧」／「ライトメール番号一覧」に電話番号を登録すると、登録した電話番号からのみ、遠隔操作を行うことができます。「着信番号一覧」／「ライトメール番号一覧」にはそれぞれ2件まで電話番号を登録することができます。なお、「着信番号一覧」／「ライトメール番号一覧」に電話番号を登録しない場合は、すべての電話番号から遠隔操作を行うことができます。

お買い上げ時：
未登録

待受画面で

1 4 7 暗証番号を入力

■ 着信の電話番号を登録する場合

例：着信番号一覧画面



2 2 「着信番号一覧」 登録番号欄を選択し、 【編集】

■ ライトメールの電話番号を登録する場合

2 4 「ライトメール番号一覧」 登録番号欄を選択し、 【編集】

3 電話番号を入力し、 【登録】

お知らせ

● 電話番号入力中に以下の操作を行うと、他の機能から電話番号を引用できます。

電話番号入力中に 【メニュー】 「引用」

以下の項目から選択します。

1 着信履歴	<p> 登録する電話番号を選択し、 【選択】</p> <p>着信履歴から電話番号を登録します。</p>
2 発信履歴	<p> 登録する電話番号を選択し、 【選択】</p> <p>発信履歴から電話番号を登録します。</p>
3 アドレス帳	<p> (引用するアドレス帳の名前を入力し、 【検索】)・アドレス帳を選択し、 【選択】 登録する電話番号を選択し、 【選択】</p> <p>*：アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定（46ページ）と異なり、ここでは検索画面で「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法（お買い上げ時の設定）で説明しています。</p> <p>アドレス帳から電話番号を登録します。</p>
4 ダイアルメモ	<p> 登録する電話番号を選択し、 【選択】</p> <p>ダイアルメモから電話番号を登録します。</p>

● 入力できる電話番号は32桁までです。

● 電話番号を入力中に 【-】 を押し、または 【✖】 を長く（1秒以上）押し、【-（ハイフン）】が入力できます。

● 着信番号一覧／ライトメール番号一覧画面のメニューでの登録内容の確認／削除は、以下の手順で行います。

着信番号一覧／ライトメール番号一覧画面で確認／削除したい電話番号を選択 【メニュー】 2 「削除」 1 「1件」 または 2 「全件」 1 「はい」

リモートロックをかける

他の電話機や公衆電話から、本機にサブアドレス指定で電話をかけたり、ライトメールを送信して、遠隔操作を行い、本機をリモートロックのコマンド実行待ちの状態とします。リモートロックのコマンド実行待ちの状態、本機を操作した時点でコマンドが実行されます。

リモートロックのコマンドには、「リモートロックをかける」、「リモートロックをかけると同時に本機データを消去・初期化する」、「リモートロックを解除する」の3種類があります。

● ご注意

- 本機が電波の届かないところにあるときや、電源をOFFにしているときは、リモートロック機能は使用できません。
- 遠隔操作を行うと、伝言メモ/安全運転モードの設定は一時的に解除されます。
- 遠隔操作は、「着信拒否」(127ページ)に登録した電話番号からも行うことができます。
- リモートロックがかかった状態では、電源をOFFにしたり、バッテリーをはずしたりしても、リモートロックは解除できません。

● お知らせ

- 消去されるデータは、「完全消去+初期化」(132ページ)でリセットされる内容と同様です。ただし、リモートロックの設定内容、パスワードは消去されません。
- リモートロックがかかると、以下の操作のみ行うことができます。
 - ・ 電話の着信への応答/通話/終話
 - ・ 電源のON/OFF (20ページ)
 - ・ 着信中の着信音量の変更 (26、33ページ)
 - ・ 通話中の受話音量の変更 (33ページ)

電話をかけてリモートロックをかける

リモートロックのコマンド実行待ちの状態とする前に、「パスワード変更」でリモートロックのパスワードを登録し、「着信」を「ON」に設定してください（「リモートロックの事前設定をする」133ページ）。

■ リモートロックをかけたい場合

他の電話機から **本機の電話番号を入力 ▶ サブアドレス指定操作 ▶ 「0」「1」 ▶ リモートロックのパスワード (133ページ) を入力 ▶ 発信**

: 京セラPHS電話機やウィルコムの子アドレス対応のPHS端末から電話をかける場合は、「」キーを押します。

■ リモートロックをかけると同時にデータの消去・初期化をしたい場合

他の電話機から **本機の電話番号を入力 ▶ サブアドレス指定操作 ▶ 「0」「3」 ▶ リモートロックのパスワード (133ページ) を入力 ▶ 発信**

: 京セラPHS電話機やウィルコムの子アドレス対応のPHS端末から電話をかける場合は、「」キーを押します。

本機が正しくリモートロックのコマンドを受信すると、本機に電話をかけた電話機から「ビッポ」と鳴り約2秒後に電話が切れます。また、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックのコマンド実行待ちの状態となります。

リモートロックのコマンド実行待ちの状態、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックがかかり、リモートロックがかかると、メインディスプレイに「☆☆☆☆☆☆☆☆」と表示されます。

● ご注意

- サブアドレス指定操作は、電話機により異なります。詳しくは、電話機の取扱説明書をご参照ください。
- 「着信番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」134ページ）。
- リモートロックのコマンドを受信した際の着信履歴は残りません。

ライトメールを送信してリモートロックをかける

リモートロックのコマンド実行待ちの状態とする前に、「パスワード変更」でリモートロックのパスワードを登録し、「ライトメール」を「ON」に設定してください（「リモートロックの事前設定をする」133ページ）。

■ リモートロックをかけたい場合

他の電話機から **ライトメール本文に「ソウサ1××××××」*と入力 ▶ 本機にライトメールを送信**

■ リモートロックをかけると同時にデータの消去・初期化をしたい場合

他の電話機から **ライトメール本文に「ソウサ3××××××」*と入力 ▶ 本機にライトメールを送信**

*: ××××××にはリモートロックのパスワード (133ページ) を入力します。

本機が正しくリモートロックのコマンドを受信すると、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックのコマンド実行待ちの状態となります。

リモートロックのコマンド実行待ちの状態、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックがかかり、リモートロックがかかると、メインディスプレイに「☆☆☆☆☆☆☆☆」と表示されます。

● ご注意

- 「ライトメール番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」134ページ）。
- リモートロックのコマンドを受信した際の受信メールは、受信BOXに保存されません。
- ライトメール本文を入力する「ソウサ」の文字は、全角または半角のカタカナで入力してください。「1××××××」および「3××××××」の数字は、全角半角共に入力できます。また、本文中にスペースや改行、アニメーションをつけた場合は、リモートロックのコマンドとして扱われません。

リモートロックを解除する

他の電話機や公衆電話から、本機にサブアドレス指定で電話をかけたり、ライトメールを送信して、リモートロックを解除する遠隔操作を行い、本機をリモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態とします。リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態、本機を操作した時点でリモートロックを解除するコマンドが実行されます。

● ご注意

- 遠隔操作は、「着信拒否」(127ページ)に登録した電話番号から行えます。

■ 電話をかけてリモートロックを解除する

他の電話機から **本機の電話番号を入力 ▶ サブアドレス指定操作* ▶ 「0」「0」 ▶ リモートロックのパスワード(133ページ)を入力 ▶ 発信**

：京セラPHS電話機やウィルコムの子アドレス対応のPHS端末から電話をかける場合は、「」キーを押します。

本機が正しくリモートロックの解除のコマンドを受信すると、本機に電話をかけた電話機から「ビポッ」と鳴り約2秒後に電話が切れます。また、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態となります。

リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックが解除されません。リモートロックが解除されると、メインディスプレイの「☆☆☆☆☆☆☆☆」の表示が消えます。

● ご注意

- サブアドレス指定操作は、電話機により異なります。詳しくは、電話機の取扱説明書をご参照ください。
- 「着信番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」134ページ）。
- リモートロックの解除のコマンドを受信した際の着信履歴は残りません。

■ ライトメールを送信してリモートロックを解除する

他の電話機から **ライトメール本文に「ソウサ0xxxxxx」*と入力 ▶ 本機にライトメールを送信**

*：xxxxxxxにはリモートロックのパスワード(133ページ)を入力します。

本機が正しくリモートロックの解除のコマンドを受信すると、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態となります。

リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックが解除されません。リモートロックが解除されると、メインディスプレイの「☆☆☆☆☆☆☆☆」の表示が消えます。

● ご注意

- 「ライトメール番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」134ページ）。
- リモートロックの解除のコマンドを受信した際の受信メールは、受信BOXに保存されません。
- ライトメール本文に入力する「ソウサ」の文字は、全角または半角のカタカナで入力してください。「0xxxxxx」の数字は、全角半角共に入力できます。また、本文中にスペースや改行、アニメーションをつけた場合は、リモートロックの解除のコマンドとして扱われません。

